

事務事業名		観光施設管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課・地域振興課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係・振興係
	施策	01	観光の振興	内線電話	259.8201
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	3目	観光費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	施設利用者		意図（どのような状態にしたいのか）	施設の老朽化、劣化による事故を防止し、快適に利用できる状態を維持する
	現状・課題	施設の老朽化により、維持経費が増加傾向にある			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	設置者としての管理責任を果たすため			
事務事業概要	各観光施設の修繕、清掃業務委託、設備点検業務委託、指定管理業務委託				
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量	
	清掃業務委託（6施設、10団体へ委託）			清掃6施設	
	登山道、遊歩道の整備業務委託（高社山、斑尾高原林内遊歩道）			総延長9.6km	
	指定管理業務委託（6観光施設）			1施設年4回確認	
	温泉施設ボイラー排ガス測定業務委託（2温泉施設）			年2回検査	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	24,601,000	27,562,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	24,601,000	27,562,000	27,866,000	
決算（見込）額 A			円	25,518,096	27,562,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円		1,136,000	2,052,000
	一般財源	円	25,518,096	26,426,000	25,814,000	
正規職員数		人	0.90	1.00	1.12	
人件費 B		円	5,790,600	6,442,000	7,215,040	
総事業費 A+B		円	31,308,696	34,004,000	35,081,040	
市民1人当たりコスト		円	732	799	828	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
施設の老朽化、劣化による事故発生防止	0件	目標	0	件	0	件	0	件
		成果	0	件	0	件	—	
		目標						
		成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	施設の適正な維持整備により、事故を防止することができるため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	適正に実施することにより、危険個所の修繕等を行い事故防止に努める。						

